



歴史的転換点に立ち会う心構え



幕末 日清 日露 第一次 第二次

戦争の明け暮れる日本 一体何故？

事前にHSBCの成り立ちのビデオを
きちんと見て頂いていますか？



では今までの話の流れで、幕末の志士達はテロリストだと思いませんか？

300年もの間近隣諸国との戦争がなく、各藩は自由に藩札を発行し、身分格差はあってもそれなりに平穏な暮らしが続いていたのです。

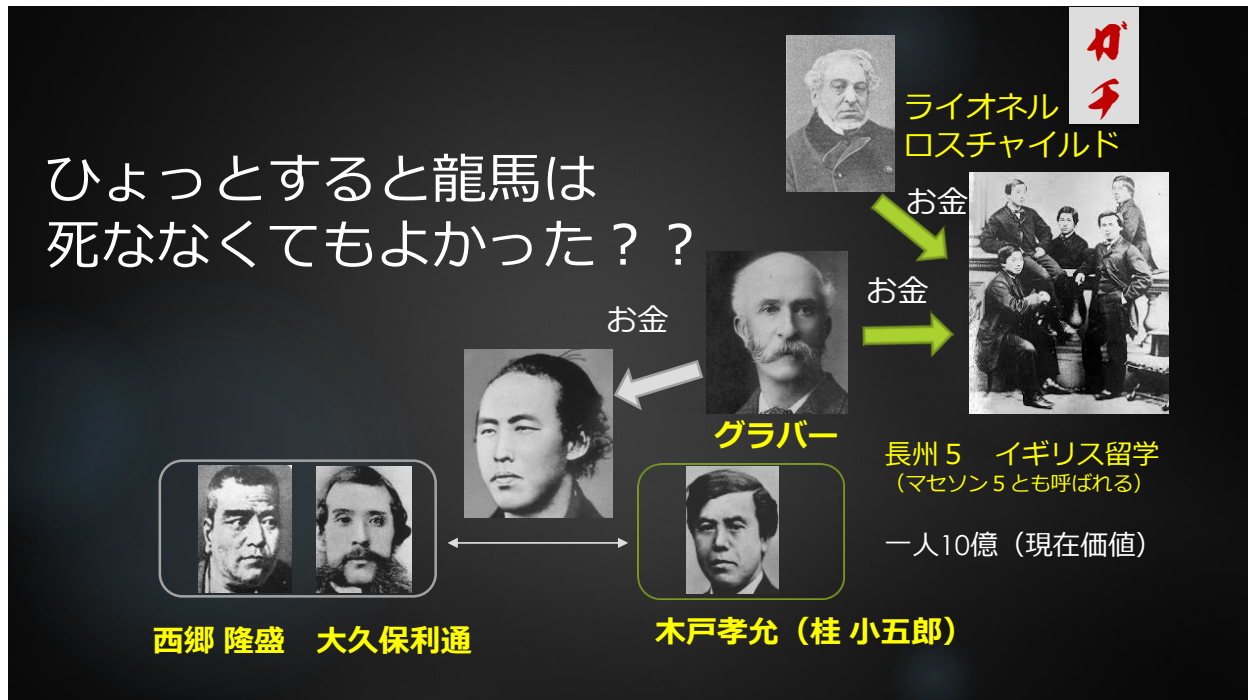
誰がなんの為に国家の転覆を画策したのでしょうか？

維新が成功し、日本は平和で豊かな国になったのでしょうか？

グートレ・シュナッパー の言葉



私の息子達が望まなければ
戦争が起こることはありません。



長州ファイブは傀儡政権の石杖？

- ▶伊藤博文 初代内閣総理大臣
- ▶遠藤謹助 造幣局局長
- ▶井上馨 初代外務大臣
- ▶井上勝 鉄道庁長官
- ▶山尾庸三 法制局長官

龍馬が居なくてもよかった？？



- 1859年 ジェーディンマセソン商会（横浜、長崎）
- 1863年 長州5のイギリス留学
- 1865年 亀山社中設立 HSBC創設
- 1866年 薩長同盟密約
- 1867年 大政奉還 龍馬暗殺
- 1868年 戊辰戦争 五箇条のご誓文 無血開城 明治元年

戊辰戦争の資金



大英帝国
パークス公使

ロスチャイルド

フランス
ロッシュ公使



西郷 隆盛

薩長倒幕軍

話し合いで
無血開城に至るが



勝 海舟

幕府軍



明治初期 富国強兵



1869	明治 2	戊辰戦争終わる、版籍奉還
1871	明治 4	廃藩置県、岩倉具視ら遣欧使節
1872	明治 5	土地永代売買解、新橋横浜間鉄道開通
1873	明治 6	内務省設置、大久保・大隈・伊藤の有司専制体制
1877	明治 10	西南戦争
1878	明治 11	大久保利通暗殺
1882	明治 15	日本銀行開業
1885	明治 18	伊藤博文太政官制を廃止し内閣制度を開始、初代総理となる
1889	明治 22	大日本帝国憲法公布
1890	明治 23	第1回衆議院選挙、帝国議会召集

戊辰戦争が終わり、傀儡政権の誕生



「維新」という言葉で戦った志士は争いの中で落命、または暗殺されていきます。

明治新政府誕生の際の要職はイギリスに派遣された者達が牛耳ります。

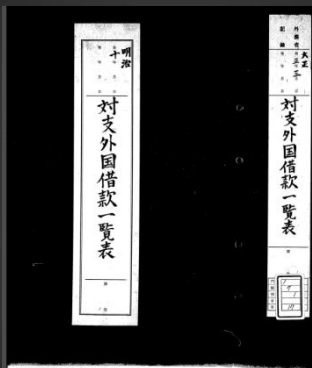
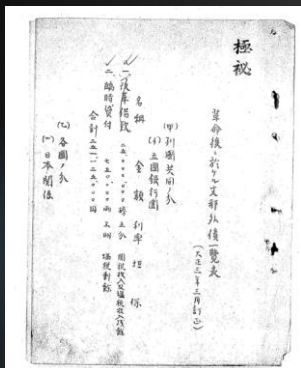
これは偶然なのか必然なのか？

日清戦争 1894年7月～1895年3月



日本にとってアジアにとって
どういう戦争だったのか？

日本勝利！？ 日清戦争 敗戦した清のお金を追うと



明治十年 対支外国借款一覧表 極秘
革命後ニ於ケル支那外債一覧表
(大正三年三月訂正)

当時の大蔵省理財局国庫課が作成したものを1917年に外務省がまとめたもの。

清国の借り入れ先は？



1894年10月
1895年 2月 香上銀行（HSBC）より 戦費借り入れ

1895年 5月 ジャーディンマセソン
サッスーン商会 より
日本への賠償金の借り入れ

何か気が付きませんか？

清国からの賠償金を受け取る日本だが



- ▶ 受け取り通貨 大英帝国通貨のポンド建て
- ▶ 受け取る場所 大英帝国ロンドン
- ▶ 受け取った賠償金はそのままイングランド銀行へ

その受け取り賠償金の一部を使って、日本初の近代戦艦がイギリスで建造される（戦艦三笠）

戦艦三笠

ガ
チ

結局日清戦争は大英帝国の為の戦争？

ガ
チ

と、思うかもしれません。

表向きは大英帝国は日の沈まない大帝国です。

しかしながら、戦争に次ぐ戦争で国力自体は衰退しています。折しも日清戦争の頃はボーア戦争もあり、大英帝国国民の生活は疲弊していました。

ここで思い出してください。

大英帝国は君主国ですね？でも、実際にはその君主は何処からお金を借りていますか？銀行は誰が運営してお金を作っていますか？

日露戦争 1904年2月～19059月



- 1902年 **日英同盟締結** **戦艦三笠進水** (船体88万ポンド、兵器32万ポンド)
- 1903年 米国 パナマを独立させて**パナマ運河建設** (1914年まで)
- 1904年 **日露戦争開戦** 日韓協約 (一次)
- 1905年 日本海海戦 日露講和条約 (ポーツマス) 日韓協約 (二次) シベリア鉄道完成

日英同盟の本当の目的は？



当時のロシアは大英帝国にとって脅威とされていました。
しかし・・・指導者は親戚同士でもあり、ロシアの皇室はライオネルロスチャイルドからお金を借りています。
これが何を意味するのかを考えなければなりません。

ただし、国家としての考えと、お金を握っている者としての
考えに分けて考察する必要があります。

日露戦争で**大增税**。 それでも足りない戦費の調達



- ▶ ロシア戦争の総戦費 約18億円
 - ▶ 約13億円を外債発行にてまかなう。
- ▶ 当時の国家予算の歳入額は一般会計2億6千万円。
 - ▶ 外債募集の際の担保として設定されたのが、タバコの専売権利。
(国家が運営する、大蔵省外局のタバコ専売公社)

高橋是清

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E9%AB%98%E6%A9%8B%E6%98%AF%E6%B8%85>



- ▶ 日露戦争 (1904 - 1905) が発生した際には日銀副総裁として、同行秘書役深井英五を伴い、戦費調達の為に戦時外債の公募で同盟国の英国に向かった。投資家には兵力差による日本敗北予想、日本政府の支払い能力、同盟国英国が建前として局外中立の立場で公債引受での軍費提供が中立違反となる懸念があった。それに対し、高橋は、
 - ▶ この戦争は自衛の為やむを得ず始めたものであり日本は万世一系の皇室の下で一致団結し、最後の一人まで闘い抜く所存である。
 - ▶ 支払い能力は関税収入である。⇒(1986年(昭和61)年完済。当時の国家予算の60年分の借金で英露の代理戦争を担った)
 - ▶ 中立問題については米国の南北戦争中に中立国が公債を引き受けた事例がある。
- ▶ と反論。関税担保において英国人を派遣して税関管理する案に対しては「日本国は過去に外債・内国債で一度も利払いを遅延したことがない」と拒絶した。交渉の結果、ジェイコブ・シフなどの人脈が外債を引き受け、公債募集は成功し、戦費調達が出来た。1905年(明治38年)、貴族院議員に勅選。1911年(明治44年)に日銀総裁となる。

ー ー ー 解りやすく言えば



戦費調達のためにロスチャイルドのところに出向いた高橋是清は、戦費の借入の担保として、タバコ専売権を国有化し、その収入を担保とした。

日露戦争の借金を1986年に返済完了。

JTの設立は1985年（昭和60年）4月1日（笑）
返済期限の1年前に設立し、民営化したのがJTの正体。

戦費調達や外債発行には担保が必要なのだ。

ロシアに勝ったと言うが



ロスチャイルド側の視点で見ると、支配下に置いた日本と、まだ支配が不完全なロシア（領土がメチャクチャ広く、多民族の為）を戦わせ、双方に戦費を貸し付け、自分たちの兵器産業から武器を買わせ、双方とも長期にわたって支配下に置くための布石だと言える。これにより、物理的に一番遠い極東を掌握する事ができる。

面白い事に、日露戦争に勝利した日本だが、ロシアからの賠償金は取れないままに和平を結んでいる。

その結果、国の財政は悪化し、ロスチャイルドとシフに長年にわたって元金と金利を払い続けることになる。

日本はこの時の借金を返済しながら後の二つの大戦を戦っていたのだ。

第一次世界大戦 1914年から1918年



- 1907明治40 (英露)英露協商(三国協商完成)
- 1909明治42 伊藤博文ハルビンで暗殺される
- 1910明治43 韓国併合
- 1912大正1 7/30改元 大正デモクラシーの起点) 中華民国成立 第1次バルカン戦争
- 1913大正2 **アメリカ連邦準備制度(FRB)** アメリカ中央銀行を支配下に(※)
- 1914大正3 **第1次世界大戦始まる**
- 1916大正5 (独仏)ヴェルダン戦の戦い
- 1917大正6 ロシア革命勃発、ロマノフ朝滅ぶ。米参戦
- 1918大正7 (独)ドイツ革命(無血)、ヴィルヘルム2世退位・亡命
- 1919大正8 パリ講和会議(米英仏他)。独ヴェルサイユ条約調印
- 1920大正9 **国際連盟成立**
- 1921大正10 ワシントン会議で4か国条約成立、日英同盟廃棄

※FRB設立に関して



▶ 1913年 アメリカで連邦準備制度(FRB)が設立される。

1907年の金融危機を教訓として誕生した。危機の再発を防ぐため、**ポール・ウォーバーグ**が銀行改革の必要性について、連日のようにマスコミを通じて主張した。

米国の中央銀行である連邦準備制度の設立に関する経緯を説明すると、まず1910年にJ・P・モルガンが所有するジョージア州のジキル島で全国通貨委員会の会員による秘密会議が開かれた。

全国通貨委員会メンバー

- **ネルソン・オールドリッチ**
共和党上院議員で院内幹事。全国通貨委員会委員長。JP・モルガンの投資パートナー。ジョン・D・ロックフェラーJr. の義父。
- **エイブラハム・アンドリュース**
連邦財務次官。通貨委員会特別補佐官。
- **フランク・ヴァンダーリップ**
ナショナル・シティ・バンク・オブ・ニューヨーク頭取。ロックフェラーとクーン・ローブ商会を代表。
- **ヘンリー・デイヴィソン**
JPモルガン商会の共同経営
- **チャールズ・ノートン**
JPモルガンのファースト・ナショナル・バンク・オブ・ニューヨークの頭取。
- **ベンジャミン・ストロング**
JPモルガンのバンカーズ・トラスト・カンパニー社長。のちにニューヨーク連邦準備銀行の初代総裁。
- **ポール・ウォーバーグ**
ロスチャイルド代理人。クーンローブ商会の共同経営者

ベルエポックの時代に何故戦争が起きたのか？ (良き時代の意)



～1914年

これ以前のヨーロッパは大きな戦争が50年間起こっていない

- ▶ ヨーロッパは平穏で穏やかな時代。反映の極みにあったとされている。
- ▶ 背景的には大国の植民地拡大によって産業が発展し、都市が成熟。
- ▶ 一方では貧富格差が広がっており、低所得の庶民からは不満が噴出。

フランスの政治家 ジャン・ジョレスの言葉 (後に暗殺される)

「貧富格差が広がっている。経済界は庶民からの矛先を逸らすために戦争の必要性を言っている。表向きの平和を望みながら戦争で儲けようとしているのだ」

1914サラエボ事件



1914年6月、オーストリア＝ハンガリー帝国の皇位継承者フランツ・フェルディナント大公夫妻が銃撃されるというサラエボ事件を契機に、各国の軍部は総動員を発令した。各国政府および君主は開戦を避けるため力を尽くしたが、戦争計画の連鎖的発動を止めることができず、瞬く間に世界大戦へと発展したとされるが、本当に止めようとしたのだろうか？

各国に共通すること

- ・元々ヨーロッパ君主は【いとこ婚】によって複雑に血が混じり合っている。いわば皆が親戚の状態。
- ・各国共に君主に通貨発行権はなく、ロスチャイルド系の銀行からの借財によって国家運営がされている。

血族系譜の代表例・・・

将
子



この二人似てませんか???

将
子



この人達は一体誰でしょうか???



ニコライ二世

ジョージ五世



ヴィルヘルム2世

ニコライ二世

ロシア軍服を着るドイツ皇帝ヴィルヘルム2世と
ドイツ軍服を着るロシア皇帝ニコライ2世。

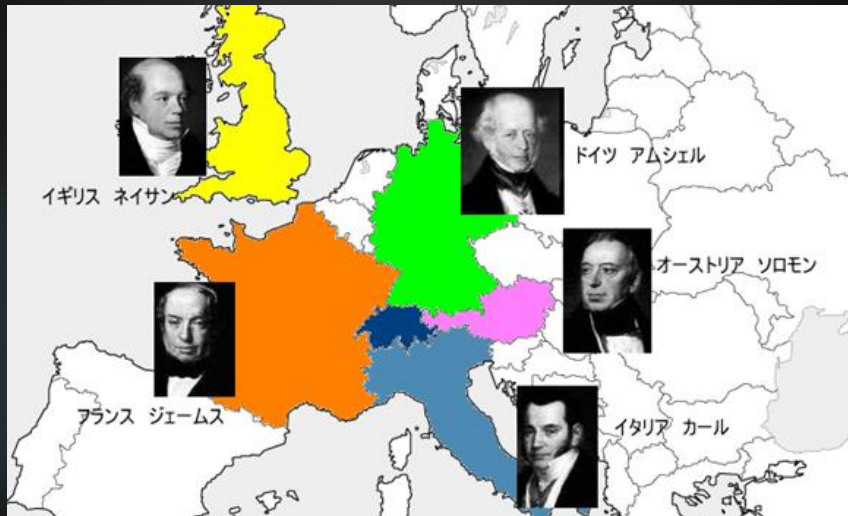
ガ
チ



イギリス、ロシア、ドイツ この人達従兄弟です

ガ
チ

思い出しましょう



思い出しましょう

1820年には既に各国共にロスチャイルドのもの



1820年には各国の銀行と国政の中心となる財務省を買収。

(財務省は今の言い方)

小競り合いの続く5カ国（イギリス、フランス、オーストリア、ドイツ、フランス）を巧みに操り、金融と武器で支配体制を固めていく。

1822年には5兄弟全員が男爵の称号となる

第一次世界大戦の特徴

- 戦死者850万人以上
- 負傷者2100万人以上
- 志願徴兵と強制徴兵
- 女性の重労働
- 民間人への攻撃

飛行機、潜水艦、戦車
毒ガス、その他兵器

軍事産業、エネルギー産業
鉄鋼（採掘から精錬、加工）
銀行、金貸し

第一次世界大戦への アメリカ参戦の理由

背景

当時のアメリカ大統領はウッドロー・ウィルソン
選挙公約では、アメリカの孤立主義を唱え、戦争不参加を公言。
アメリカはイギリスとイタリアに20億ドルを貸し付けていた。
アメリカは隣国メキシコと小競り合いが続いていた。



きっかけ

大英帝国諜報部が、ドイツがメキシコに資金支援をしている電報を傍受
折しも、米国から大英帝国への貨物船などがドイツUボートによって沈没させられていた。
果たして大英帝国諜報部の電報傍受やドイツからメキシコへの資金支援は本当だったのか？

1920年 国際連盟設立 敗戦国賠償、戦費の返済

国際連盟について

1918年1月、アメリカのウッドロー・ウィルソンの十四箇条の平和原則が草稿となるが、連盟設立時にはアメリカは批准しなかった。その後の政権も国際連盟には仮名せず。
イギリス、フランス、日本、イタリアが常任理事国となるが、殆ど機能していなかった。
後の国際連合（国連）の前身と言われる組織。

戦後補償（ドイツの例）

第一次世界大戦で敗戦国となったドイツは、連合国への石炭無償提供や工業製品などの抛
出や馬（種馬）の抛出などを約束させられた。
また、一切の軍事兵器の生産は禁止されたがナチス党が政権を取った後には…

価値を計る元となるのは一体何か？



戦争や経済を国家間や地域間で計る際に、他国の通貨などは基準とはならない。
故に基準となるものが必要。

金、銀、戦略物資（石炭、石油、鉄鋼、銅、貴金属、ウラン）これらを当時の基軸通貨ポンドで計る必要があった。

国家間でのやりとりの基準は金を中心とした物々交換が基本となる。

国家間の契約（約束）の本質



国家間の契約というのは、異なる価値を有するそれぞれの国同士の何らかの利権と何らかの支払いが伴うので、【原資】となるものの明確化が必要で、通常は国民から徴収する【税】が担保とされる。

故に、該当する国家の長期的なパワーバランスを決定し、国家経済の方向性や税制にまで影響する。

グートレ・シュナッパー の言葉



私の息子達が望まなければ
戦争が起こることはありません。

マイヤー・A・ロスチャイルドの言葉

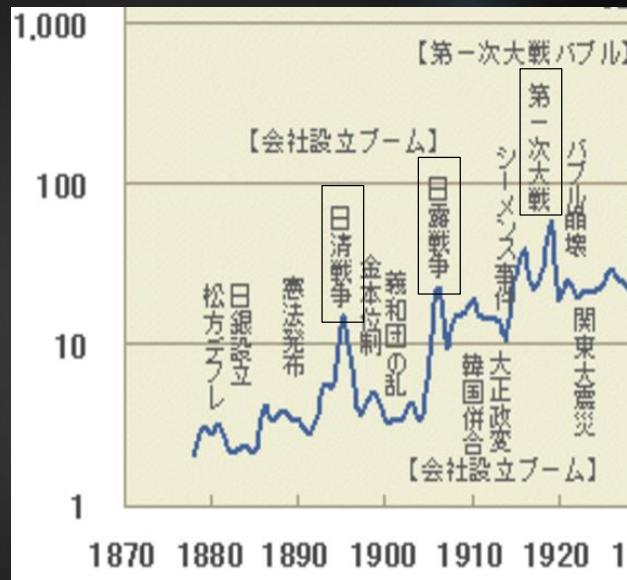


国の通貨の発行権を私に与えよ。
誰が法律を作ろうが構わない

さあ、ここまでで考えてみてください



戦争はバブルを生む
戦争は産業を刺激する
戦争は人々を熱狂させる
戦争は新たなテクノロジーを生む
欲と恐怖は人々を狂わせ、国際資本家達を満足させる。



<http://www.capital-tribune.com/archives/77>

理解度テスト



バブル崩壊後の日本経済は長期のデフレに直面し、銀行は不良債権の処理に困窮し、貸し出しを縮小。

株価はピーク時の1/4に下落。更には激甚震災で国家予算並の損害。

日銀は国債を買い入れ、市場に大量の資金を供給し、政府と共に経済刺激策を繰り返していた。

政策的な資金供給により株価を押し上げるも、庶民の生活実態としては景気浮揚を感じることがなく、所得の格差はどんどん開いていく。

再掲

戦争はハブルを生む
戦争は産業を刺激する
戦争は人々を熱狂させる
戦争は新たなテクノロジーを生む

欲と恐怖は人々を狂わせ、国際資本家達を満足させる。



<http://www.capital-tribune.com/archives/77>



第二次世界大戦 大東亜戦争 太平洋戦争 (貴方にはどの言い方がしっくりきますか?)



- 1923大正12 関東大震災 (独)シュトレゼマン内閣レンテンマルクを発行・インフレ収束(マルクの奇跡)
- 1924大正13 (露)レーニン死去、スターリン台頭、
- 1926昭和1 12/25改元
- 1927昭和2 金融恐慌、民間銀行の預金封鎖相次ぐ、(中)蒋介石、南京国民政府樹立
- 1928昭和3 関東軍張作霖を爆殺 (露)五カ年計画開始
- 1929昭和4 (米)ウォール街で株価暴落、世界大恐慌始まる
- 1930昭和5 浜口内閣井上蔵相をして金解禁を断行、ロンドン海軍軍縮条約調印・統帥権干犯問題起こる、昭和恐慌(世界恐慌・金解禁の二重打撃による)
- 1931昭和6 柳条湖事件(満州事変勃発) (英)金本位制停止
- 1932昭和7 第1次上海事変、満州国建国宣言、(独)ナチス第一党となる
- 1933昭和8 国際連盟脱退(全権松岡洋右)、(米)F.ルーズベルト大統領、ニューディール政策始まる
- 1934昭和9 (露)スターリン大粛清を開始(〜38)、(独)ヒンデンブルク大統領死去、ヒトラー総統となる

- 1935昭和10 (独)再軍備宣言
- 1936昭和11 二・二六事件、日独防共協定締結
- 1937昭和12 近衛内閣成立、盧溝橋事件(日中戦争開始)、第2次上海事変(上海に戦火拡大)、南京占領
日独伊三国防共協定
- 1938昭和13 国家総動員法公布、東亜新秩序声明(第2次近衛声明)、(独)オーストリア併合
- 1939昭和14 アメリカ日米通商条約廃棄通告、独ソ不可侵条約、独軍ポーランド侵攻(第二次大戦勃発)
- 1940昭和15 日独伊三国同盟締結、大政翼賛会結成
- 1941昭和16 日ソ中立条約締結、東条内閣成立、真珠湾とマレー半島を奇襲攻撃(太平洋戦争開始)
(独)独ソ不可侵条約破棄・ソ連侵攻作戦開始、米英、大西洋憲章発表
- 1942昭和17 マニラ占領、シンガポール占領、ミッドウェー海戦(惨敗)、米軍ソロモン諸島ガダルカナル島上
- 1943昭和18 (独)スターリングラード独軍降伏、連合軍シチリア島上陸
- 1944昭和19 マリアナ沖海戦・サイパン陥落、レイテ沖海戦(日本海軍壊滅)、連合軍ノルマンディー上陸、
- 1945昭和20 硫黄島守備隊玉砕、東京・名古屋・大阪大空襲、米軍沖縄上陸、沖縄守備隊全滅、
広島・長崎へ原爆投下、ソ連対日宣戦布告、ポツダム宣言受諾、降伏文書調印、
日本占領始まる、GHQ財閥解体案承認、農地改革(第1次) 国際連合発足 (10月)
- 1946昭和21 預金封鎖、新円切り換え、財産課税、GHQ公職追放令、GHQ草案に基づき憲法改正草案要綱、
極東軍事裁判開廷、吉田内閣成立、
GHQ勧告により第2次農地改革、英チャーチル「鉄のカーテン」演説



何故日本は世界を相手に戦ったのか？ お金をキーワードに考えてみよう



- ▶ 戦争が起こると誰が儲かるのか？
- ▶ お金は誰が握っているのか？
- ▶ エネルギー（石炭、石油）は誰が握っていたのか？
- ▶ 産業資源（鉄や銅など）は何処にあって誰が握っていたのか？
- ▶ 戦費借入れはどういう責任を負わされるのか？
- ▶ 敗戦した場合はどうなるのか？

では？当時の日本は何処に活路を見出そうとしていたのか？

何処の国が悪いのか？ 何人が悪いのか？ そんな発想しないでね



各国の中央銀行はどんな奴が握っていますか？

エネルギーは？ 資源は？

良いですか？

貴方がここで憎しみにとらわれると奴らの思う壺ですよ。

何故2発もの原爆が投下されたのか？



原爆投下以前に既に勝敗はハッキリしていました。米軍による大都市空襲で既に日本の全ての機能は止まっています。

一方でウラン鉱山はロスチャイルドグループが独占している中で、米国やロシアでは原子爆弾の開発競争の最終局面を迎えています。

ウラン型とプルトニウム型のどちらが優れているか？
何処が一番最初に実用化するのか？

それによってその後の覇権が決まるという事情がありました。

つまり、 ビジネスショーだったということ



ビジネスショーという表現を使うと怒りの声が聞こえてきそうですが、実際これが事実です。
「国連常任理事国」は全てが戦勝国側であり、常任理事国だけが公に核武装を認めているのです。
実際に、核技術は米国からロシアに秘密裏に開示されています。
つまり、その後の米ソ冷戦構造は茶番です。



広島型 ウラン235



長崎型 プルトニウム239

核兵器使用の後は放射線が人体に及ぼす影響についても詳細な人体実験データが必要でした



すぐさま被爆地の影響を細かく調査した米軍。

被災地での綿密な調査、後に体調を崩して死にゆく人々のデータ…これら全ては米軍及び米軍管理下の組織によって管理され、全てが機密扱いとされました。

全ては後の核の拡散と恐怖の植え付け（洗脳）の為です。

敗戦。借り入れと属国化、 一体何を担保にしたのか？



1945年 ポツダム宣言を受け入れた日本。すぐさま上陸してきたGHQにより、実質的な占領。

GHQは事細かに日本の利権構造を調べ上げた。

財閥解体、農地改革、憲法改正、沖縄はアメリカとなり、その他にも日本固有の文化を記した書籍などは焼き捨てられるか没収され、新聞やラジオなどのメディアは全て検閲される。

そういった背景の中で吉田茂首相が、米国に直談判し、復興資金を約30億ドル借り入れる。その担保が国防権、航空管制権、電波使用权などである。（これは公にはなっていない話であるが、戦後復興期の資金の謎の多くはこれで解ける）

故に、1951年のサンフランシスコ講和条約（主権回復は翌52年）の後にも、日本国内には米軍の基地が残り、羽田、成田などの発着便数も、日本独自の判断では増減できない状態となった。更にはTV等の電波や衛星使用などはことごとくアメリカの管理下に置かれた。

30億ドルの資金を拠出したのは**サッスーン**だといわれている。

第二次世界大戦には戦後賠償が無い？



表向きは第二次世界大戦に戦後賠償はありません。

これは第一次世界大戦で敗戦したドイツに課した賠償責任がその後のドイツを圧迫し、結果的にナチスの独裁が始まったからという論が説かれていますが、これはあくまでも表向きであって、第二次世界大戦の後には国際連合（国連）のルールが取り立ての役割を果たします。

憲法改正により、自国での軍隊を持たない国となった日本ですが、自衛隊という組織を米国指導の下に作り、その設備を米国から買い、朝鮮戦争やベトナム戦争の補給基地として日本を利用する等、見えない賠償が巧みに仕掛けられました。

また、中国や韓国などから言われるがままに資金を拠出せざるを得ない状態は、なるべきしてなされたものだと考えられます。

これらは全て契約で縛られています。契約は表向きのものと裏のものがあります。

僕が不思議に思うこと



- ▶ 2011年3月 東日本大震災、福島原子炉爆発ですぐさま米艦隊が友達作戦を展開。しかし、指揮系統が何故か自衛隊の下。今までは必ず指揮系統は米軍が上。
- ▶ FRBが100年を迎えたこと。
- ▶ 2014年 地デジ運用開始（電波が自由になった）
- ▶ 2015年 日韓スワップ協定の終了。今まで散々言いなりだったのだが
- ▶ また、近年は羽田成田の発着便が増えている事。今まではアメリカが文句言っていましたけど。
- ▶ 沖縄米軍基地問題でどたついていても米側からの抗議が穏やかであること。
- ▶ NHK問題に出口が見えてこないこと。
- ▶ 金正恩が頑張ってる（？）こと。
- ▶ シカゴマーカントایل取引所がチャイナマネーに陥落されたこと。
- ▶ 金価格が中国元で取り扱われること。

歴史に習って考えてみると



前出の高橋是清の資金調達で解ったように、資金を借り入れる為にはそれなりの担保（利権）を差し出す必要があり、それは契約によって縛られます。

是清の時の担保はタバコ専売権でした。
契約終了時に民営化されてJTとなりました。

国鉄民営化、電電公社民営化、郵政民営化・・・

それ以外にも税に関わるものは何らかの裏があると思いませんか？

ひょっとすると憲法9条改正論が盛り上がるのは必然なのかもしれません。

戦争とお金は一对ですから、戦後賠償の形としての米軍駐留があり、その契約が切れたのなら、自国軍隊を・・・と考える人がいて当然ですし、新たな契約で兵器を買う約束を取り付けるのも考えに及びます。

ひょっとすると何か大きな契約が終わったのではないか？？？



太平洋戦争の賠償に関わる何か大きな契約が終了したんじゃないか？？

だからオバマが広島に来るんじゃないのかな？？